

令和6年度 HPV ワクチン接種のお知らせ

※HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンは子宮頸がんの予防のためのワクチンです

20歳代から30歳代に増加している子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス(HPV)に感染することで生じます。HPV ワクチンを接種することで、子宮頸がんをおこしやすいタイプである HPV16 型と 18 型の感染を予防し、子宮頸がんの 50~70%を防ぐことができるといわれています。

この HPV ワクチンについては、厚生労働省より平成25年6月より積極的勧奨が控えられておりましたが、令和4年度より積極的勧奨が再開されました。

令和5年度より、9価ワクチン(シルガード)が定期接種として使用可能になりました。

接種にあたっては、別添のリーフレットをよくご確認ください。



3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましいとされています。

※1 1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満である場合、3回目の接種が必要になります。

※2-3 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※2)、3回目は2回目から3か月以上(※3)あけます。

※4-5 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の1か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※4)、3回目は1回目から5か月以上、2回目から2か月半以上(※5)あけます。

1. 接種対象者

- 定期接種者：小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子

小学6年：H24年4月2日～H25年4月1日生

中学1年：H23年4月2日～H24年4月1日生

中学2年：H22年4月2日～H23年4月1日生

中学3年：H21年4月2日～H22年4月1日生

高校1年：H20年4月2日～H21年4月1日生

《平成6年度キャッチアップ対象者》

積極的勧奨が控えられていた時期に接種できなかった年代

高校2年生相当年齢から27歳の女性

平成9年4月2日～平成20年4月1日生

※接種期間は、令和7年3月31日までとなっています。

1回目の接種を R6.9月までに接種する必要がある「あります」。

2. 接種方法

- 別紙「接種可能な医療機関」にて予約・接種してください。
- 接種時には、同封の予診票と母子手帳をご持参ください

3. ワクチン接種後の注意点

- 接種当日は激しい運動をお控えください。
- 接種箇所の痛みやしびれなどがあれば、担当医や周囲の大人の方にお伝えください。
- 症状等については、添付の「ワクチンを受けた後は、体調に変化がないか十分に注意してください」をご参照ください

4. 費用について

委託医療機関へ予診票持参で接種した場合は無料です。

子宮頸がんへの対策は、HPVワクチンの接種と20歳からの子宮頸がん検診です。

奄美市は全国に比べ、子宮頸がん で亡くなる方の割合が高い状況です。自分で取り組むことができる、がん対策として、HPV の接種とともに、20 歳になったら、2 年に 1 回の検診を受診して子宮頸がんの早期発見に努めましょう

子宮頸がん予防接種ができる医療機関(事前に予約して受けてください。)

医療機関名	住所	電話番号 0997
むかいクリニック	名瀬小浜町 24-10	55-1777
ファミリークリニックネリヤ	名瀬和光町 31-14	57-7177
鹿児島県立大島病院	名瀬真名津町 18-1	52-3611
朝沼クリニック	名瀬石橋町 7-1	55-1555
奄美中央病院	名瀬長浜町 16-5	52-6565
かずや内科	名瀬平松町 532	53-6020
名瀬徳洲会病院	名瀬朝日町 28-1	54-2222
きよし小児科	名瀬仲勝町 6-2	58-8202
(医)徳洲会 笠利病院	笠利町中金久 120	55-2222
笠利国民健康保険診療所	笠利町中金久 45	63-0011
住用国民健康保険診療所	住用町西仲間 1111	69-2620
肥後医院	龍郷町赤尾木 1485	62-3023
肥後診療所	龍郷町秋名 1886	62-4023

【お問い合わせ先】

奄美市保健福祉部健康増進課

TEL:0997-52-1111(内線:5058)

住用総合支所市民福祉課

TEL:0997-69-2111(内線:2324)

笠利総合支所いきいき健康課

TEL:0997-63-2299